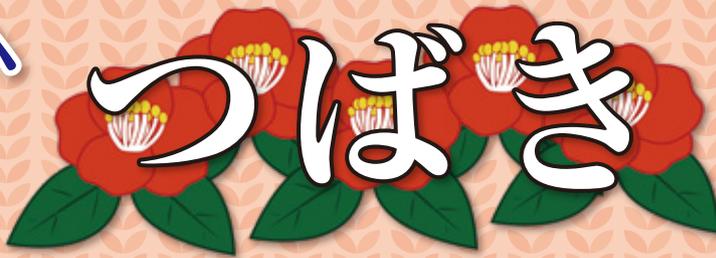


輝け未来へ
育てよう
豊かな心



2025(令和7)年9月第83号
川崎市青少年指導員連絡協議会
発行責任者 板垣英雄
編集責任者 戸山達哉
事務局
川崎市役所地域振興課
TEL (201)3133
FAX (201)3209
E-mail 61tisin@city.kawasaki.jp



川崎市HP



大師地区

工作教室

令和7年7月26日(土)



「工作教室をふり返って」 川中島小 4年 麻生 修吾

ぼくは、今年初めて大師老人いこいの家の工作教室に参加しました。

ゴムゴムの空気ほうを4年生の友達4人と弟と一緒に作りました。

遠くまで空気をとばすコツは、風船の部分をしっかりとかペットボトルにくっつけることだと教えてもらいました。

かざり付けにもこだわりました。さまざまなシールや色とりどりのビニールテープでオリジナルの空気ほうを作ることができて楽しかったです。

この場所は、お年よりから子どもも来て、ゆっくりすごしたり、今日みたいにイベントがあるとにぎやかな所ようです。これからもあそびに行ったり来年も工作しに来たいです。



ゴムゴムの空気砲をみんなで作りました!

「楽しかった工作教室」 川中島小 4年 鈴木 耀平

ぼくが、7月26日にさんかしたゴムの空気ほうは、ペットボトルやテープを使って作り、みんなで打ち合いをして楽しく遊びました。

初めに指どう員さんの説明を見ていた時には、むずかしそうだと思いました。

でも、指どう員さんが作る時にアドバイスをしてくれ

たり友達と協力して作ることができて、さい初に思ったよりも短い時間でかん成させることができました。かん成後もまだおわっていない友達の作品を手伝って遊ぶ時間を長くとれるようにがんばりました。また来年も、ちがう作品にちょう戦して友達と遊びたいです。



中央地区 ふれあいファミリーウォーク 令和7年3月23日(日)

「みんなでがんばったファミリーウォーク」 小田ファイターズ 小学6年生 西村 優成

ぼくたち、小田ファイターズの部員みんなでファミリーウォークに参加しました。小田ファイターズの、小学生や年長、年中など、小さな子もいたので最後までゴールできるか、不安でした。その日は、とてもあつかったので、みんなでつめたい物やのみ物を、のみたいと思いながら歩きました。どんどんゴールが近づいてくると、おじさんにおこられるぐらい足がどんどん早くなっていきました。ゴールの近くの野球のグラウンドで野球のしあいを、見ながら歩きました。ゴールすると、お弁当をもらって食べた後、ぼくは大なわをたくさんまわしました。みんながたくさんできて、とってもうれしかったです。



今年もたくさんの皆様にご参加いただきました

ちゅうせん会では、「もうあたらないかな」と思っていたけれどもあたってよかったです。プレゼントをえらぶときまよいましたが、小さいものをえらびました。プレゼントをあけてみるとつつべらでした。ぼくはあまりつかわないのでおじいちゃんにあげました。とっても楽しかったです。

パトロール委員会
「自転車安全運転講演会」

田島地区青少年指導員 木暮 慎一

令和7年2月26日(木)18時から、「自転車安全運転講演会」が開催されました。昨年11月に道路交通法の改正があり、自転車の危険な運転に対して、罰則が強化されたことについて川崎警察署交通課山ノ内課長から、現在の状況や今後の課題についてお話がありました。

また、自転車安全運転に関する質問に、一つ一つ答えていただき、これまで疑問に思っていた事が少しはつきりしましたが、反面、すっきりしない気持ちにもなりました。それは、自転車運転に対する一人一人の意識が希薄に感じるからだと思います。法の強化と共に安全運転の意識の向上が必要です。ながらスマホ、酒気帯び運転等、少し意識を

持てば、危険を回避でき、自転車事故は減ると思います。

川崎区は、事故発生件数が神奈川県下で二番目に多い地域です。自転車は生活に欠かせないからこそ様々な機会を通して、意識の向上を図り、安全運転を心がけて行きたいと思

ました。



自転車安全運転見守り活動

中央地区青少年指導員会

令和7年6月12日(木)南町交番前の交差点2ヶ所で、自転車の無灯火運転に対する声掛けを実施しました。この日通過した自転車348台のうち、65台が無灯火で走行しており、さらにイヤホンを装着している人も33台と、多数見受けられました。夜間の無灯火運転や、イヤホンを使用しながらの運転は、大きな事故につながる危険があります。自転車も車両の一つです。交通ルールを守り安全に利用しましょう。

啓発物(見本)



川崎区指導員研修会
「かわさきエ」暮らし未来館」

田島地区青少年指導員 飯浜 英司

令和7年2月15日(土)川崎区青少年指導員連絡協議会主催の研修会「かわさきエ」暮らし未来館」に参加しました。初めに館内2階展示室を見学し、壁に映し出された映像にカードをタッチしてエゴになつていない物を探すゲーム、また、水素に関するゲームや、ゴミを仕分けするゲーム等があり、子ども達も楽しく環境について学べる場所でした。

その後、浮島処理センターへ移動し、日々ゴミ収集車から運ばれてくる「ゴミが山のようになり大型クレーンで処理をしています。ゴミの分別では、プラスチックごみの中に混入しているプラスチック以外の物を手作業で取り除く作業がとても大変に思えました。また、ペーパー等も手作業で分別するそうです。

「ゴミの処理後について、施設担当者から、処理されたゴミは、工場近くの海に埋め立てているが30年後にはその場所も埋め立てることが出来なくなると聞きビックリしました。研修会に参加して改めて、ゴミの捨て方、分別について考えさせられるとともに、何でもかんでも捨ててしまうのではなく使える物は長く使い、ゴミを減らすことの大切さも感じました。



やっぱり 学校行事と部活動

川崎市立川中島中学校 校長 新山 英樹



中学校時代は、子どもから大人へ体も心も成長する時期です。いろいろなことが自分でできるようになって、小学生の時より言い返す場面が増えてくる。いわゆる「反抗期」というやつで、大事な成長過程です。そんな中、自分で考えながら、いろいろ工夫しながら、そして仲間と協力する達成感が味わえるのが「学校行事」と「部活動」です。

川中島中学校にはさまざまな行事、部活動があります。先日行われた「体育祭」では、3年生が中心となって熱いまとまりのある集団を作り、感動的な場面がたくさんありました。部活動は、日々の活動の中で自分の成長を感じられる活動です。また、試合やコンクールなどを通して仲間とともに感動が味わえる貴重な機会



でもあります。
学校の本分はもちろん「学習」ですが、やっぱり、学校行事と部活動がないと味気ない青春時代になってしまうかもしれません。

大師地区青少年問題講演会

大師地区青少年指導員 土岐 由美

「ペットトークの基礎と児童のやる気を引き出す言葉の学び」に出席して 令和7年7月31日(木)

恥ずかしながらペットトークという言葉は初めて耳にしました。スポーツの試合前に監督やコーチが選手を励ますための短い激励のスピーチとのこと。テレビで観たWBC決勝戦前の大谷翔平選手が言っていた「懂れるのをやめましょう」がペットトークの一部です。

講演を拝聴し、5人の子をもつ母親が子育てを終えて、今更ながらペットトークで子どもを励ましてこれなかったことを考えさせられました。きちんとペットトークができていたなら、今とは何が違ったかは分かりませんがきっと何かが変わったかもと感じます。

そして5人の孫たちには、子育ての経験なのか、祖母として少し余裕があるのか、または無責任なのか判断がつきませんが、なぜか自然とペットトークをきちんと使うことができていることに気づきました。ただのばばバカでしようか(笑)

青少年指導員として、子ども会に携わる者として子どもたちと対面する機会は少なくありません。活動の中で自然にペットトークができるよう努力をしたいと思いました。

最後になりますが、今からでも遅くはないので、活きた言葉で接していけたらと明るい気持ちで帰宅しました。



大師地区新任指導員研修会

大師地区青少年指導員 佐藤 秀行

令和7年7月5日(土) 東門前1, 2丁目町内会館に於いて「新任指導員研修会」が行われました。参加者は、指導員18名、新任指導員2名、事務局2名の22名が参加しました。研修会ではDVD「あなたは大丈夫?考えよう! インターネットと人権」を鑑賞し、その後指導員間の意見交換が行われ、結果相互の関係を更に深める研修会になりました。



川崎市青少年フェスティバル 「作って!走って!フェスレンジャー」

令和7年3月9日(日)、川崎市とどろきアリーナで「川崎市青少年フェスティバル」が、開催されました。事前予約なしで参加可能となったこともあり

来場者は、1444名でした。運営ボランティアとして、川崎区青少年指導員からは、中央地区3名、大師地区1名、田島地区2名が参加しました。他地区からは、麻生、高津、幸、多摩、宮前の青少年指導員も運営にあたりました。

会場内には、沢山のブース(バルーンアート、工作教室、ストラックアウト等)を設け、更にヒーローショーステージでは、「フェスレンジャー」に変身した実行委員(高校生)が遊びに来た子供たちを楽しませていました。



編集後記

今後も青少年指導員会の活動へのご理解と皆さまのご参加をお待ちしております。

編集長 戸山達哉 編集委員 山田章雄
副編集長 三堀泰子 佐藤秀行
松本美知代 高柳英樹
担当理事 野口恵子 宮崎靖史

行事予定

- 10月9日(木) 自転車安全運転見守り活動(中央地区)
- 11月8日(土) 多摩川ファミリーウォーキング(大師地区)
- 11月 星空ウォッチング(田島地区)
- 11月1日(土) 第46回かわさき市民祭り(2日、3日 参加予定)
~3日(月)
- 1月10日(土) 大師地区青少年書き初め大会(大師地区)